

一般社団法人本専門看護師協議会  
2024 年度定時評議員総会（社員総会） 議事録

- 1 招集年月日 2024 年 5 月 25 日（木）  
（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 40 条に基づく招集手続の省略）
- 2 開催日時及び場所  
（1）開催日時 2024 年 5 月 25 日 10 時 00 分～11 時 31 分  
（2）開催場所 当法人事務局（WEB 会議システム併用）
- 3 評議員（社員）総数 42 名
- 4 出席評議員（社員）数 42 名（WEB 会議システムによる出席 32 名、委任状出席 10 名）
- 5 総会に出席した評議員・役員の氏名（以下の出席者の出席方法は WEB 会議システムによる）
  - （1）出席評議員（委任状出席を除く）  
内田恵、吉田智美、渡邊眞理、小澤桂子、向井未年子、江波戸和子、山内典子、河野政子、佐藤直子、藤田冬子、原田かおる、半田浩美、水野芳子、渡邊輝子、桑原さやか、戸沢智也、東めぐみ、伊藤眞理、長崎由紀子
  - （2）出席理事 市原真穂、宇都宮明美、浅野浩子、小野美雪、河野佐代子、河野伸子、佐藤直子、新改法子、田墨恵子、田中久美、西山みどり、藤原由佳、前澤美代子、米田昭子
  - （3）出席監事 長田暁子、寺岡征太郎
- 6 総会の議長の氏名 代表理事 市原真穂
- 7 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名 理事 浅野浩子
- 8 議長選任の経過  
定刻に至り、専門看護師協議会 代表 市原真穂が開会を宣し、本日の評議員総会は本人出席32名、委任状出席11名、計42名の出席を得たので、適法に成立する旨を述べた。次いで、議長の選任に移り、定款に基づき代表市原真穂が議長となることを諮ったところ、満場一致をもって市原真穂が議長に選任された。議長より挨拶の後、WEB会議システムにより、出席者の映像及び音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されて議案の審議に入った。
- 9 議事の経過の要領及びその結果  
議長は、議案の報告を進めた。  
【報告事項Ⅰ】 会員動向の件  
議長より、総会資料に基づき、報告があった。  
  
【報告事項Ⅱ】 2023 年度臨時評議員総会の件  
議長より、総会資料に基づき、報告があった。

### 【報告事項Ⅲ】2023年度活動報告（理事会、委員会）の件

2023年度事業報告書の内容につき、詳細な報告がなされた。理事会活動については議長より報告し、委員会活動について、理事の前澤美代子、宇都宮明美、田中久美、米田昭子、藤原由佳、河野伸子、小野美雪、浅野浩子より報告した。

議長は、IV、V、VI、VIIに関連する決議事項である議案の審議に入った。

### 【審議事項Ⅳ】2023年度決算報告・監査報告の件

議長は、理事の田墨恵子に2023年度決算報告について総会資料に基づき説明せしめた。次いで、監事の寺岡征太郎が受領した決算関係書類について監査を実施した結果、その内容はいずれも適正であることを認めた旨の報告がされた。議長が賛否を諮ったところ、満場異議なく出席評議員の過半数の賛同を得て承認された。

### 【審議事項Ⅴ】学会化に向けた検討の件

議長により、総会資料に基づき、学会化を必要とする経緯について説明がなされた。「日本看護系学会協議会（JANA）」や「日本看護系大学協議会（JANPU）」における高度実践看護師（APN）に関する検討の場で、当事者である CNS の意見聴取は行われているが、本協議会が参画し意見を述べる機会がないことが現状の課題となっている。職能団体としての協議会のままでは入会条件を満たさないことから、看護系学会としての条件を満たすべく、学会化を進めていく意向であることが説明された。

また議長により、学会化による組織運営や予算編成に関する懸念事項への対策として、「分野（小委員会）」を含めた組織編成を検討する方針であることが説明され、本会の審議により2024年度計画として、本協議会の名称を、一般社団法人日本高度実践看護学会（仮称）と変更すること、及び定款の改訂の準備を進め、2024年度内に臨時評議員総会の開催を計画すること、変更後の定款の施行は2025年4月1日を目指していることが説明された。

理事の宇都宮明美より、理事会および学会化に関する検討部会による審議の経緯が補足され、学会化による組織編成としては、本協議会の解散による新たな組織としての学会の設立ではなく、本協議会の役割を引継いだ形で名称変更を行い、学会化を行う方針であることが説明された。

一評議員より、学会化により、現在の本協議会の目的である、専門看護師に関する制度、国民に対する専門看護師の役割の確立への影響について質問があった。議長より、学会化するうえで専門看護師の制度に関する検討を行う意向であることが説明された。

議長が本会の学会化について、その賛否を諮ったところ、41名の賛成（委任状提出者11名含む）、1名の反対により、本件は出席評議員の過半数の賛同を得て承認された。

### 【審議事項Ⅵ】2024年度活動計画（案）の件

2024年度活動計画書の内容につき、議長より理事会活動および各委員会活動について報告があった。満場異議なく出席評議員の過半数の賛同を得て承認された。

【審議事項Ⅶ】2024年度予算（案）の件

議長は、理事の田墨恵子に2024年度予算（案）について総会資料に基づき説明せしめた。満場異議なく出席評議員の過半数の賛同を得て承認された。

以上をもって本日の議案全部の審議を終了し、11時31分閉会した。  
以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長がこれに記名押印する。

2024年5月25日

一般社団法人本専門看護師協議会

2024年度定時評議員総会

議長 代表理事 市原真穂

法人実印法人実印